

献立ひとくちメモ

12月7日(月)



スキー汁のお話です。

新潟県上越市にある金谷山は、オーストリア軍人レルヒ少佐が、初めてスキー術を伝えた地として知られています。スキー汁はスキー訓練時に出されたさつま汁のようなみそ汁が原点で、「スキー汁」と命名したのは、長岡外史將軍です。材料や切り方にもそれぞれ意味合いがあります。短冊切りの大根・にんじんはスキー板、角切りの豆腐は雪、斜め小口切りの長ねぎ・ごぼうはかんじき、そぎ切りの椎茸はみのかき、つきこんにゃくはシュプールなど。さつま芋を入れるのが特徴ですが、これはレルヒ少佐が視察をした陸軍第13師団に鹿児島県出身の軍人がいたためと言われていました。